

事業所における児童発達支援評価結果（公表）

公表： 2022年 2月 1日

事業所名： HugHug

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			
	②	職員の配置数は適切であるか	4	1		・休みが出てしまうとどうしてもスタッフの人数が多くなってしまいます。
	③	生活空間は、本人に分かりわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	1		・児童がかばんをかける位置が分かりやすいように自分のマークと写真をつけている。 ・スロープもあり、バリアフリーにはなっているが、障害の特性に応じるというところで、1人で落ち着けるスペースがあってもいいかなと思う（静養室以外で）
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか。	5			・毎朝モップ掛け、掃除機などもできている。 ・コロナウイルスなど感染症対策で除菌できるような危機を置いている。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	2		業務改善のことは全体で話す機会はありませんが、上司から部下に意見を下すことはある。全体での振り返りも必要。
	⑥	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	2		・アンケートは出来ていないが相談はいつでも可能と手紙等で知らせている。 ・イベントの時のアンケートなどを参考に改善できていると思う。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	2	1	・今年度オープンした為今回が初めての評価となる。 ・結果をもとに職員全体で話し合う機会が持てればさらに事業所が良くなると思う。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3		・他の児童発達支援施設の方に聞いたりしている。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1		・スタッフ同士その都度質問や相談、話し合いが出来ていると思う。 ・月に1回必ず職員全体で話す機会はある。
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5			・1人ひとりにあった支援が出来るようアセスメントシートなどをもとに全体で話し合いが出来ればもっといい支援が出来ると思う。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3		

適切な支援の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3	1	・支援計画を見る機会があまりない。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	2	3	・職員全体で把握する必要がある。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5		・月に1度会議で決めている。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	・月に同じ活動をすることはあっても毎日変えている。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成しているか	2	3	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	・支援内容等は話し合い、確認できていると思う。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	・時間としては設けていないがその日の「〇〇君がこうだったから」という話になることは多く、相談しあっている。 ・終了後というよりはその場で気づいた点を共有していると思う。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1	
	関係機関	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	3
㉒		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	1	4	
㉓		（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		2	
㉔		（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力機関等と連絡体制を整えているか		2	

保護者との連携関係機関や保護者との連携	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	2		<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の為中々共有することは難しいが、今後電話などで様子を聞いていきたい。 ・1度ずつは訪問しているので初めの様子は共有できている。それ以外は送迎時に話せたら話している。
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1	3		<ul style="list-style-type: none"> ・学校での様子を聞いたりしているが、なかなかコロナ禍で出来ていないことが多い。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1		<ul style="list-style-type: none"> ・専門機関との連携はとっているが、お互いの様子を伝え合うことが多く助言までは受けているように思えない。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントなどで利用者じゃなくても参加可能な時に機会がある。
	②⑨	（自立支援）協議会子ども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	2		
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	1		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時や連絡帳などで共有している。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2		
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2	2		<ul style="list-style-type: none"> ・不明な点があれば説明している。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	3	1		
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	1		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的ではないが、相談があるとスタッフみんなで考え応えている。 ・相談を受ければ時間を取って話す機会を作っている。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で出来ていないが、親子療育DAY等設けている。 ・コロナの状況もあり出来てはいるが、そのような支援を取り入れていきたい。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			

	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			・定期的にお便り等で発信している。
	③⑧	個人情報に十分注意しているか	5			・書類やパソコンは鍵付きのロッカーや本棚に入れている。 ・シュレッダーを活用している。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	④④	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4		・している時もあるがコロナ禍の為毎回は出来ない。 ・コロナ禍で難しい状況だった。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2		
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			・適宜避難訓練を行っている。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	4	1		
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1		・把握はしているが医師の指示書はない。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	3		
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1		
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2		